

IISORA 2016 福島シンポジウム

原発事故放射能大災害から5年 生活・コミュニティ再建と村(むら)の復興を語る

主催：飯舘村放射能エコロジー研究会

共催：飯舘村民救済申立団 飯舘村民救済弁護団

NPO 法人エコロジー・アーキスケーブ

日時：2016年2月27日(土) 12:30～17:40

10:30～11:30 豊田直巳監督映画「奪われた村～避難5年目の飯舘村民」上映

場所：福島県青少年会館大研修室(収容人数200名程度)

参加者：一般市民、研究者

参加費：無料



写真：豊田直巳

協力団体：京都大学原子炉実験所原子力安全研究グループ、原子力資料情報室、原発事故被害者相双の会、WWFジャパン日本大学生物資源科学部系長研究室、国際環境 NGO FoE Japan、BIOCITY、ヒューマンライツ・ナウふえみん婦人民主クラブ、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター家田研究室 (50音順)

お問い合わせ／IISORA 福島シンポジウム事務局 tel: 090-6601-6786 email: sympo@iitate-sora.net

<午前のプレイベント：10:30-11:30>

★映画『奪われた村～避難5年目の飯館村民』 監督 豊田直巳

プログラム

- 12:30 開会あいさつ
5年間を振り返って 小澤祥司
- 12:40-13:30 (テーマ1) 飯館村の放射能汚染実態と今後、除染の効果と限界
◆ 進行：今中哲二 ◆ 話題提供 今中哲二、糸長浩司、伊藤延由 (住民)
- 13:30-14:10 (テーマ2) これまでの避難生活、生活再建、コミュニティ再建行動
◆ 進行：浦上健司 ◆ 話題提供 菅野哲 (村民)、横山秀人 (村民)、浦上健司
- 14:10-14:50 (テーマ3) 放射能と健康被害：原爆被爆者やチェルノブイリ調査をふまえて
◆ 進行：今中哲二 ◆ 話題提供 今中哲二、大瀧慈 (広島大)、大谷敬子 (広島大)

<休憩 14:50-15:10>

- 15:10-15:50 (テーマ4) ADRと賠償
◆ 進行：佐久間淳子 ◆ 話題提供 長谷川健一 (村民)、中川素充 (弁護士)
- 15:50-17:30 (テーマ5) 村 (むら) の復興とは何か
◆ 進行：糸長浩司 ◆ 話題提供 山岸安博 (村民)、藤野純一 (飯館村復興計画委員会委員)
山田猛史 (村民)、溝口勝 (ふくしま再生の会)、
糸長浩司、小澤祥司
- 17:30-17:40 総括あいさつ
今中哲二、糸長浩司

○福島県青少年会館

〒960-8153 福島県福島市黒岩字田部屋 53 番 5 号



